

令和元年度

上高井郡市PTA連合会

PTA研修会

演題

学校に行けない子供 仕事に行けない大人

こどもが幸せに人生を過ごすための方法

日時 令和元年11月13日(水)

18時30分～20時30分 (受付18:00～)

会場 須坂市中央公民館 3Fホール

定員 200名

受講対象者

郡市PTA連合会「PTAつながり委員会」のみなさん
郡市PTA連合会「地域つながり委員会」のみなさん
郡市PTA連合会「子育て委員会」のみなさん
各学校PTA会長のみなさん 校長先生のみなさん
※ 上記以外の保護者や先生の皆さまも誰でも聴講できます。

聴講ご希望の方は、お手数ですが、各学校のPTA会長または各学校まで希望の旨をお伝えいただくと幸いです。 スムースな運営の為に、おおまかな参加人数の把握が必要となります。ご面倒ですがご理解をお願いいたします。会場の関係で駐車場に限りがございます。できる限り乗り合わせ等のご協力をいただくと助かります。よろしく願いいたします。

講師 高橋 嗣明 (たかはし つぐはる 医療法人たかはしクリニック院長)



略歴

北里大学医学部卒業後、北里大学病院・形成外科学教室入室
神奈川県立こども医療センターにて小児の難治性の治療に取り組んだ後
北里大学病院の形成外科チーフを経て、北信総合病院に転向。
その後、研究を行うため大学院に進学。研究は東京大学再生医療講座の
客員研究員となり、博士号を所得。ふたたび長野に戻り北信総合病院
形成外科医長として勤務。現在、中野市で2013年よりたかはしクリニックを
開業。現代医療では困難な患者さんの根本治療にも取り組む。
書籍は「学校に行けない子供、仕事に行けない大人(2018年)」
2019年11月にはヘバーデン結節の原因と予防・治療に関する本を出版予定。
2020年公開予定の農薬問題をテーマにした映画に治療者として出演予定。
現在年間一般講演は15回程、医療者向けの講演は5回程です。
常に「病とは何か?」を最新の分子栄養学、解毒医学、量子医学、東洋医学
などを診断・治療手段として取り組んでいます。

医療法人たかはしクリニック
院長・医学博士
高橋 嗣明
TSUGUHARU TAKAHASHI

学校に行けない子供 仕事に行けない大人



根本治療のためのマニュアル

本書は、従来の投薬治療に疑問を感じた高橋先生がたどり着いた、根本的な栄養療法を紹介している。ガイドラインへのアンチテーゼだ！また、ストレスへ強い体質を作るにはどうするか？その方法をわかりやすく示す、これまでに無い良書である。

新宿溝口クリニック院長 溝口 徹

講演を依頼するきっかけ

演題であり、著書「学校に行けない子供 仕事に行けない大人」はインパクトあるタイトルです。著書の冒頭に「不登校」や「仕事に行けなくなる」ことは怠けではありません。よって忍耐や根性論では決してなく、ほんのわずかな身体の仕組みにあり、解決できる問題であることに気付いていただくことを願います。とありました。多くの患者さんを診察し、その卓越した分析力や視点はこれまでにないお話を聴けるかと思えます。さらに高橋先生は2018年、全国きき酒選手権大会の個人の部で優勝され、違う分野でもその分析力をいかに発揮されています。様々な視点からこどもが幸せに人生を過ごすための方法をレクチャーしていただきたいと思えます。

お問い合わせ先

上高井郡市PTA連合会 担当 宮川 浩

電話番号:
090-1533-3961

メール:

hiroshi.mxm@gmail.com